新潟本社行動計画の取り組み状況について

2022年度 第1四半期進捗報告



2022年 7月 29日 東京電力ホールディングス株式会社 新潟本社



長岡技術科学大学との共同研究/地域貢献の取り組み)

- 長岡技術科学大学による「SDGs出前防災授業」において、AI音声アバターを使用した「水害と電気」の解説動画教材を新たに開発し、長岡市内の中学校にて実践しました。
- 新潟県内企業と連携し商品開発した「ウォーターチェンジャー®」の商品化1号を、新潟県内の工事現場に設置しております。
- 朱鷺メッセにて開催された「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」に、長岡技術科学大学から 「防災ワクチン®教材ブレーカー実験キット」と「ウォーターチェンジャー®」を出展しました。

長岡市内中学校でのSDGs出前防災授業



防災ワクチン®の概念を元にした「ブレーカー実験 キット」を使用し水害時対応の授業を行いました

ウォーターチェンジャー®の商品化



雨水等をウォータチェンジャー®で浄水し、 手洗い水として使用することができます

防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム



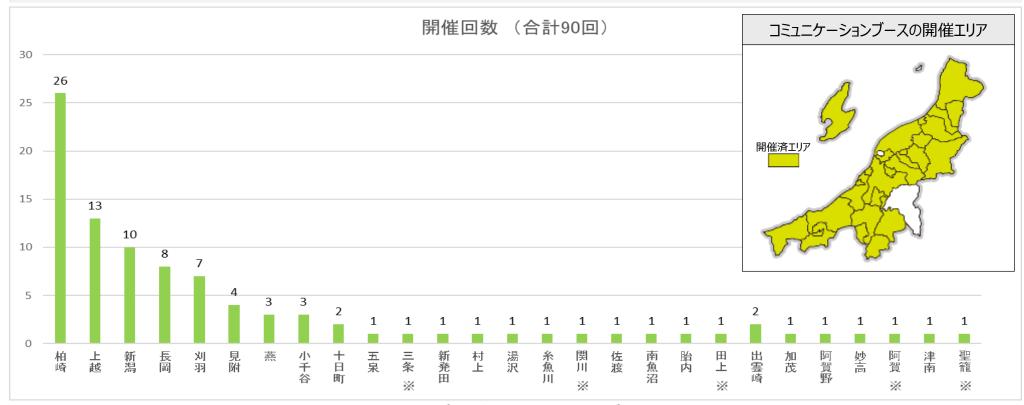
「防災ワクチン®教材ブレーカー実験キット」と 「ウォーターチェンジャー®」を出展しました

地域行事への参加/地域貢献の取り組み

地域行事	実施日	作業内容	参加者数
燕さくらマラソン大会	4/16	ゴール後の計測用チップ返却のご案内	7名
見附刈谷田川ハーフマラソン大会	4/17	会場設営、協賛品の配布、計測用チップの回収	5名
信濃川川岸段丘ウォーク	4/29	コース誘導	8名
小千谷市民オペラ「カルメン」	5/14	入場受付、お客さま誘導	14名
湯沢学園ボランティア	5/16	学園内の花壇整備	6名
十日町市三ツ山地区「棚田みらい応援団」環境整備活動	6/12	神社境内の清掃作業、集会場前の花壇づくり、田毎の月遊歩 道の整備作業、池周辺のロープ 張り等	3名

コミュニケーションブース / 傾聴と対話の取り組み (1/2)

- 新潟県内において「東京電力コミュニケーションブース」を設置し、県内の皆さまからの疑問やご意見など、 さまざまな「声」をお聴きしております。
- 柏崎刈羽原子力発電所における一連の不適切事案を踏まえた原子力改革として「本社機能の一部移転」、「外部専門家の登用」、「核物質防護事案への対応」を進めており、これらの取り組みを直接地域の皆さまにご説明するとともに、ご意見を拝聴いたしました。いただいた貴重なご意見につきましては、今後の発電所運営に活かしてまいります。



※ 2 つの市町村にお住まいの方を対象として開催し「声」をお聴きしているブースがあるため、開催回数とグラフの合計値は異なります。

(2022年 6月30日 現在)



コミュニケーションブース / 傾聴と対話の取り組み (2/2)

■開催日程・場所

- ✓ 長岡市 4月 8日(金)~4月10日(日) ハイブ長岡
- ✓ 十日町市 4月15日(金)~4月17日(日) リオン・ドール十日町店
- ✓ 見附市 4月22日(金)~4月24日(日) ネーブルみつけ
- ✓ 出雲崎町 4月23日(土)~4月24日(日) 子は宝多世代交流館 きらり
- ✓ 刈羽村 4月30日(土)~5月 1日(日) 柏崎刈羽原子力発電所サービスホール
- ✓ 柏崎市 4月30日(土)~5月 1日(日) ハコニワ

■会場でいただいた声

- ✓ ニュースで柏崎と聞くと「また東電、何かやったのか」とがっかりする。
- ✓ 挨拶をしない社員が多い。そういうところからしっかり正していくべき。
- ✓ 何故、何度も不祥事を起こすのか。全く組織が改善されていないと感じる。
- ✓ 放射性廃棄物の処分が決まっておらず、原発はいらない。
- ✓ 本社移転の規模には驚いたが、とても良いこと。意思決定が早くなるのではと期待している。
- ✓ 最初は原子力反対だったが、エネルギー事情の説明を聞いて、原子力は必要だと思った。
- ✓ 日々の訓練、作業等に地道に取り組んでいる様子が良く分かった。

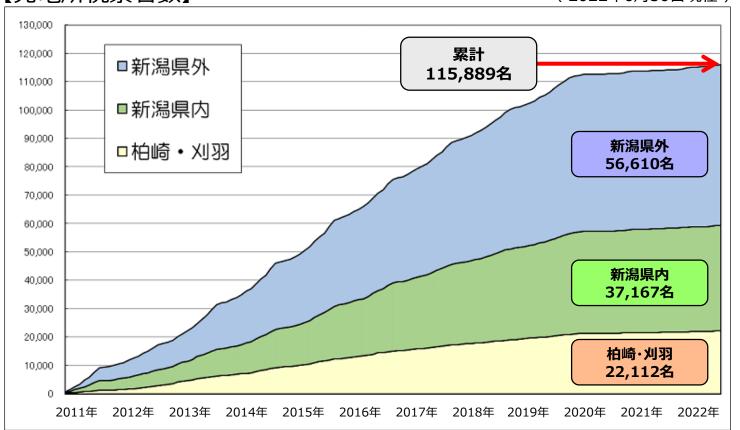


発電所視察対応/傾聴と対話の取り組み)

■ 福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、新潟県内をはじめ多くの皆さまに、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策等の取り組みをご視察いただいております。

【発電所視察者数】

(2022年6月30日現在)







新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、「発電所のご視察」は3密回避等の感染拡大防止対策を講じた上で実施しております。